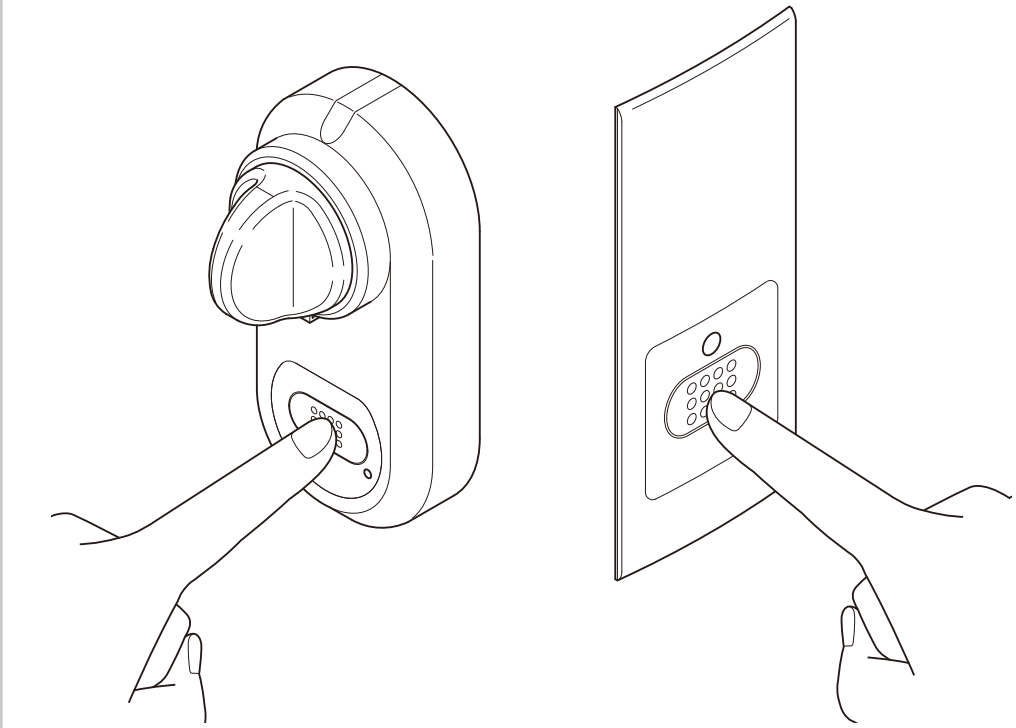
LIXIL

お施主さま用

タッチ/ノータッチ切替キーシステム

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目　次

■重要なお知らせ……1
■警告用語の種類と意味……1
■特に注意していただきたいこと……2～3
■各部の名称……4
■タッチ / ノータッチ切替キーシステムについて……5～7
1. タッチキーモードの操作方法……5
2. ノータッチキーモードの操作方法……6
3. 専用リモコン機能の操作方法……7
3. 作動範囲について……7
■専用リモコン電源の切り方……8
■手動での操作方法（自動施錠したくない時の操作方法）……9
■セキュリティ電動サムターンについて……10
■室内の遠隔操作機器からの操作方法……10
■タッチ / ノータッチキーモードの切替方法……11
■専用リモコンの登録・抹消……11～12
■専用リモコンの電池交換……13～14
■キー収納リモコンのカギの収納、取出し方法……14
■各種表示およびブザー音について……15～16
■お手入れ方法……17
■停電になった時の状態……17
■こまった時には……18
■建付け調整方法……19～20
1. ストライクの調整……19
2. ドアクローザーの調整……19
3. マグネットの調整……20
■インターフェイスユニットについて……21
■定 格 ……22
■アフターメンテナンスについて……23
■商品保証について……24

重要なお知らせ

ご使用の前に

●安全のため、必ずお守りください。「タッチ / ノータッチ切替キーシステム」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。もしこの取扱い説明書にしたがわず、乱用または誤用によるケガおよび損害が発生した場合は、当社およびその販売会社に責任はないものといたします。

1. この取扱い説明書に記載してある注意事項が、すべての危険を含んでいるわけではありません。したがって、「タッチ / ノータッチ切替キーシステム」のご使用およびお手入れを行う際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
2. この取扱い説明書は版権を有し、その権利は留保されています。
3. この取扱い説明書についての質問またはより詳しい情報が必要な場合は、下記の窓口までご連絡ください。

問合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	お客さま相談センター	0120-126-001
修理のご依頼	LIXIL修理受付センター	0120-413-433

警告用語の種類と意味

※この章では「タッチ / ノータッチ切替キーシステム」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この「取扱い説明書」では、危険度（または事故の大きさ）にしたがって、次の４段階に分類しています。以下の用語が持つ意味を理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意　味
⚠危 険	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定されます。
⚠警 告	取扱いを誤った場合、使用者などが死亡または重傷を負う危険が想定されます。
⚠注 意	取扱いを誤った場合、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険または物的損害の発生が想定されます。
お 願 い	特に注意を促す情報で、使用者などが思わぬケガをするおそれや、機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

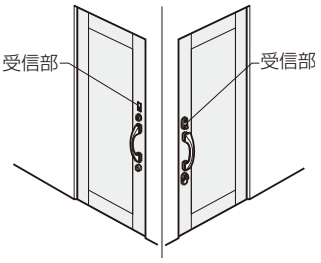
※安全のため、必ずお守りください。

⚠危　険

●リモコンや小型の電池は乳幼児の手の届く所に置かないでください。電池を飲み込んだ場合は直ちに取出す必要がありますので、すぐに医師に連絡し、指示を受けてください。電池を飲み込むと、化学やけど、粘膜組織の貫通など、最悪の場合は死に至ることがあります。

⚠警　告

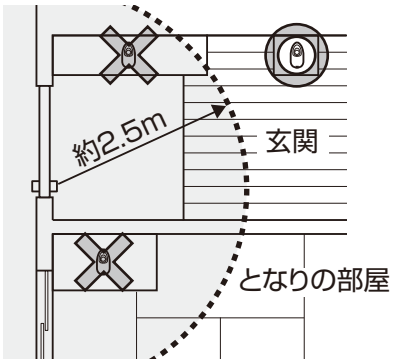
●植え込み型心臓ペースメーカーを装着されているかたは、ドアの発信アンテナ（室内外の各受信部に内蔵）からの電波が植え込み型心臓ペースメーカーの作動に影響を与えるおそれがありますので、発信アンテナ（室内外の各受信部に内蔵）から22cm 以内に植え込み型心臓ペースメーカーが近づかないようにしてください。



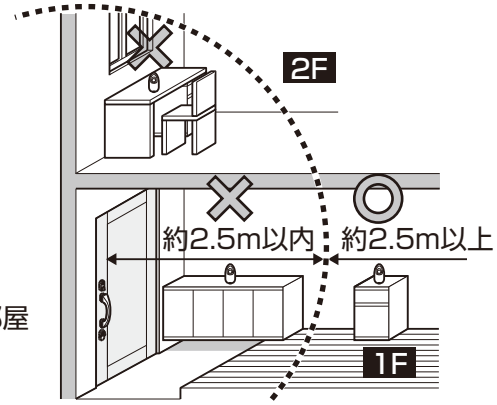
⚠注　意

●専用リモコンを玄関ドア付近に放置したままドアから絶対に離れないでください。専用リモコンを玄関ドア付近に放置しておき、タッチボタンを押すと施錠 / 解錠が行われることがあります。専用リモコンの保管場所は、玄関ドアから 2.5m 以上離れたところとしてください (専用リモコンの電源が ON の場合)。

※現場環境 (電波状況など) によっては安全な保管場所の距離が前後します。専用リモコンがドアに反応してしまう場合がある時は登録済みの専用リモコン全てを玄関ドアからさらに遠ざけるか専用リモコンの電源を OFF にしてください。



隣のへやでも影響をうけます。



特に 2F で保管する場合は注意してください。

●停電の際には、必ずサムターンの解錠途中で停止していないかを確認してください。動作途中で停電した場合、完全に施錠／解錠されていない場合があります。

お願い

■専用リモコンが破損したり、停電となりますと専用リモコンでの解錠操作ができなくなりますので、タッチ / ノータッチ切換えシステムを使用されるときは次の内容をお守りください。
また、万が一の事態に備えてカギ (⚷) も携帯するようにお願いします。

①専用リモコンは信号発信器を内蔵している電子部品です。故障しないように大切にお取扱いください。

②次の条件下では、作動範囲が狭くなるか作動しないなどの誤作動を起こすことがありますのでご注意ください。

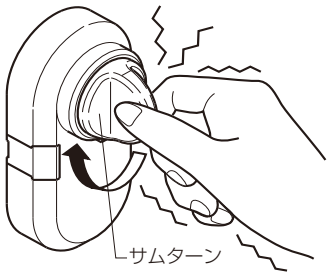
- 専用リモコンを金属ケースの中に入れたり、電波の通りにくい材質で覆われた状態で携行した場合。
- 近くで電波式のリモコンを操作している場合。
- ドアの近くにパソコンやテレビなどのノイズを出す電化製品や、無線通信式の電化製品がある場合。
- 住居の近くに放送局や飛行場、工場などの強い電波やノイズを発生させる設備がある場合。
- 住居の近くに高圧電線や発電施設等の強力な磁場を発生させる設備がある場合。
- 無線通信機器 (携帯電話や無線機など) と一緒に携帯した場合。
- 本システムの使用可能範囲は−10℃～ 50℃になります。この範囲をこえる場合は電気錠が使えなくなるおそれがあります。又、周囲の温度が下がると電池の消耗が早くなります。

アドバイス

●電動で解錠した場合は、自動施錠されますので帰宅時に、電動で解錠した場合は、家の中に専用リモコンをいったん置いて、外に出ないようにしてください。ドアが閉まり、閉出されるおそれがあります。また、室内の操作器から解錠して外に出られる場合も閉出されるおそれがありますのでご注意ください。

●自動施錠するときにドアを開けたり、ツマミを触ったりしないでください。サムターンが固くなる場合があります。 尚、サムターンが固くなっても電動で動かすと元に戻ります。

※電動サムターンは高性能モーターが回転する事で動作していますが、動作中に負荷がかかるとモーターが故障してしまうおそれがあります。この為、電動サムターンには、モーターが壊れないように負荷を受けるとモーターを空回りさせて負荷を受け流す機能 (クラッチ機能) が付いています。この機能が働いた後にサムターンを手で回すと固くなっている場合があります。

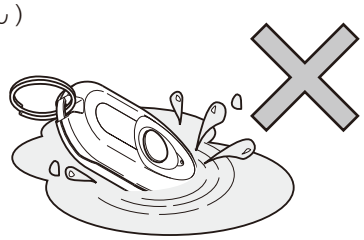


専用リモコンは精密機器です。
大切にお取り扱いください。

次のような取り扱いは絶対にしないでください。故障の原因になるだけでなく、勝手に解錠する等の誤動作にもつながります。
また、テレビ・オーディオなど、強い磁気を帯びた機器、又は低周波治療器などの電気医療機器に近づける事や超音波洗浄機で洗浄するといった事も行わないでください。

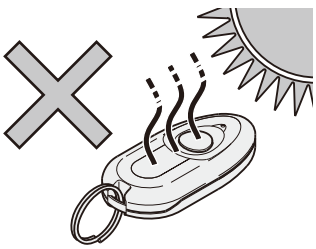
水濡れ

水の中に落とす、流水をかけるなど (水滴がかかる程度なら問題ありません)



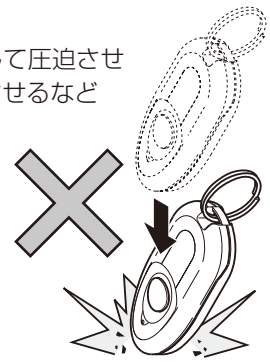
急激な温度変化

窓際や車のダッシュボードの上など、高温になる場所に置くなど



強い衝撃

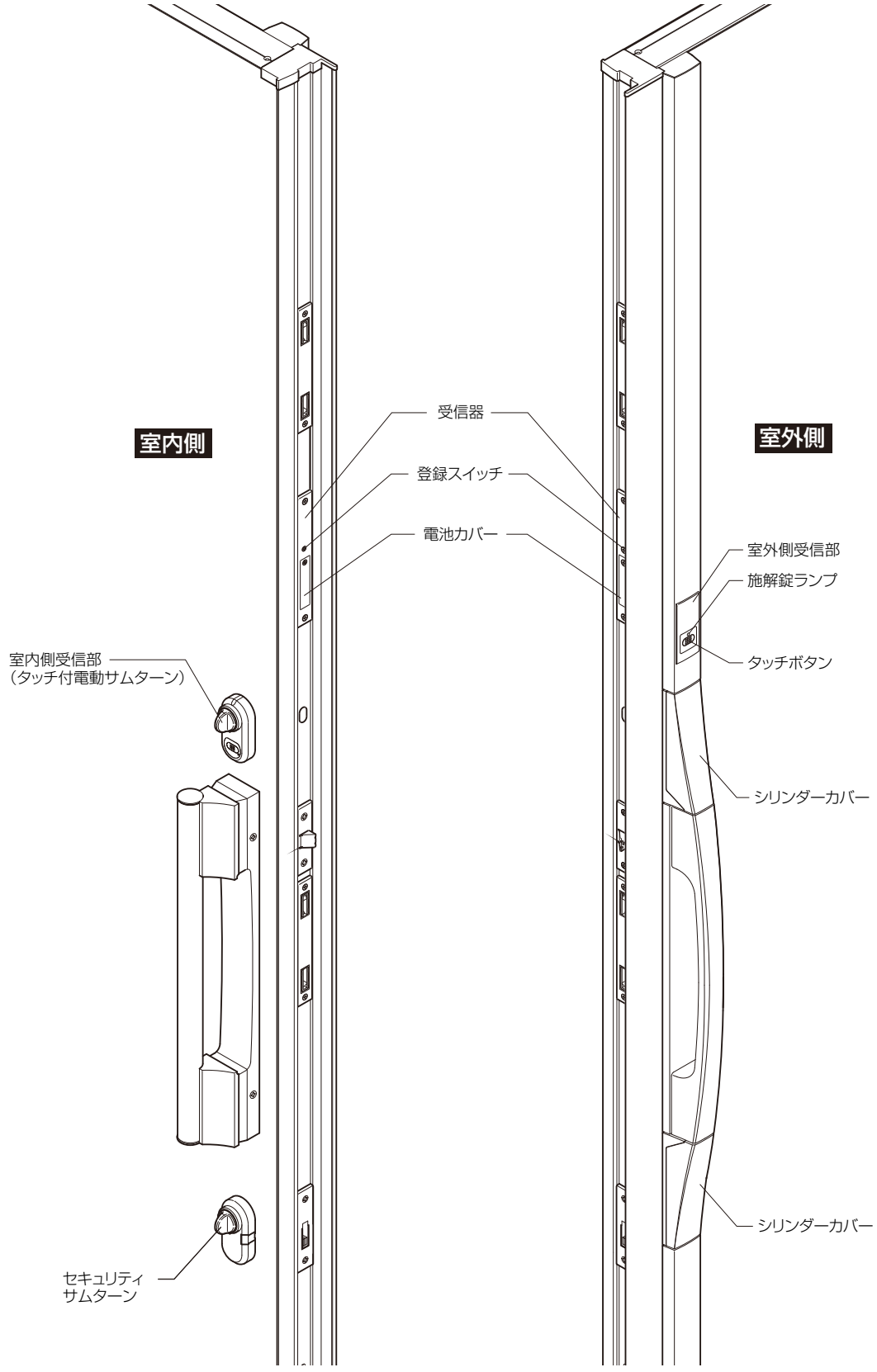
無理に押して圧迫させる、落下させるなど



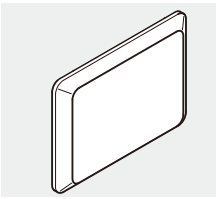
各部の名称

本説明書は、アヴァントスのストリームハンドルの図で説明しています。
把手形状、シリンダーカバーの有無、タッチ付電動サムターンの上下の向き、箱錠の位置、専用リモコンなどは、商品によって異なります。

システム全体の名称



■インターフェイスユニット



※ドア吊元付近に設置しています。

■専用リモコン

2 個付属

又は

2 個付属

※商品により同梱される専用リモコン形状は異なります。

タッチ / ノータッチ切替キーシステムについて

●タッチ / ノータッチ切替キーシステムとは、タッチキーモード / ノータッチキーモードの機能を施工後でも、お施主さまがご自分で切替えできるシステムです（切替方法 P.11 参照）。又、従来のカギ（⊶）やリモコンでの操作も可能です。

ノータッチキーモード	タッチキーモード
専用リモコンをバッグなどに入れたまま、近づくだけで解錠。 ノーアクションキースタイルです。	専用リモコンをバッグなどに入れたまま、タッチボタンを押すだけで解錠。 1 アクションキースタイルです。

アドバイス

●専用リモコンと扉の間では、ＩＤコードの照合が行われています。専用リモコンと受信器のＩＤが一致しない限り解錠することはできません。又、ＩＤは特殊な方法により、複製されても解錠できないようになっています。

1 タッチキーモードの操作方法

●操作手順 (図は帰宅時になっていますが外出時も同じです)

専用リモコンが作動範囲内に入るとドアとリモコンのランプが点灯します。(ランプの状態については P14・15 を参照してください)

タッチボタンを押すと解錠されます。ランプの色が緑色→赤色に変わり、ブザーが「ピッピッ」と 2 回鳴ります。
(ボタンを押す度に解錠→施錠を繰り返します)

ドアを開けます。
※解錠 (または施錠) 途中でドアを開けないでください。カギが正常に動かずエラーになる場合があります。

ドアが閉まると自動的に施錠されます。ランプの色が赤色→緑色に変わり、ブザーが「ピッ」と 1 回鳴ります。

アドバイス

●電動で解錠させた後、ドアを開けずに閉めたたま 30 秒経つと自動施錠します。(開けっぱなし防止機構)
●作動範囲から出るとドアのランプは消灯します。
●出荷時はタッチキーモードになっています。ノータッチモードに切換えたい場合は、P.11 を参照し切換えてください。
●必ずドアが完全に閉まり、施錠した事を確認してから外出してください。ドアが開いていると自動施錠しません。

2 ノータッチキーモードの操作方法

●操作手順 (図は帰宅時になっていますが外出時も同じです)

専用リモコンが作動範囲内に入るとドアとリモコンのランプが点灯し、解錠されます。ランプの色が緑色→赤色に変わり、ブザーが「ピッピッ」と２回鳴ります。

ドアを開けます。
※解錠 (または施錠) 途中でドアを開けないでください。
※ドアが開いている時は作動範囲から出ないでください。出るとピ音が５回鳴ります。

ドアが閉まっても作動範囲内に専用リモコンがあると施錠されません。

作動範囲から出ると自動的に施錠されます。ランプの色が赤色→緑色に変わり、ブザーが「ピッ」と１回鳴ります。その後ランプは消灯します。

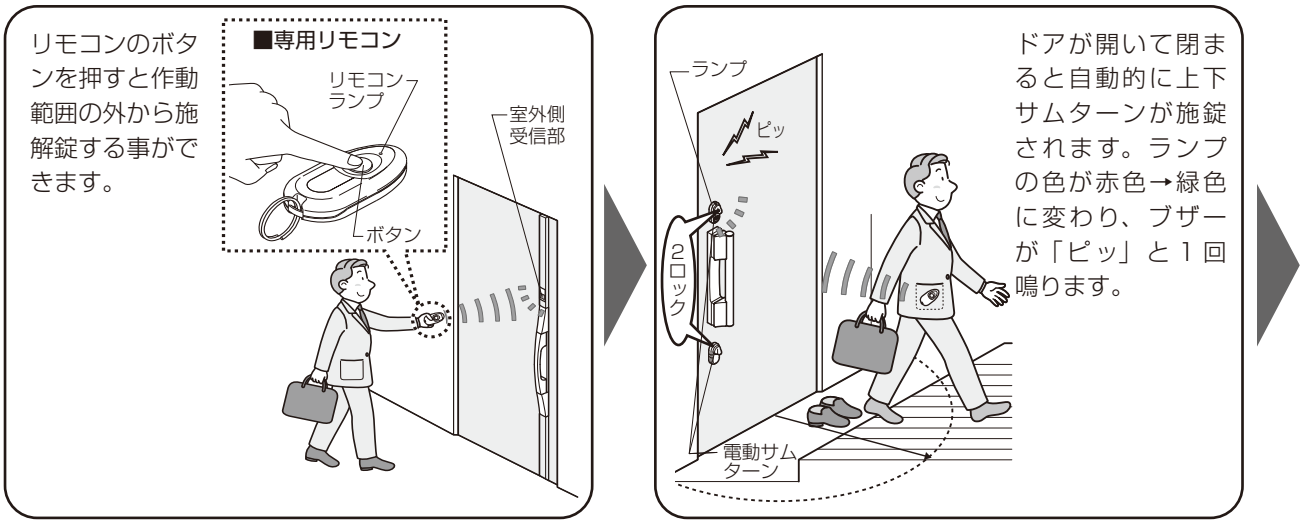
ノータッチモード時は、作動範囲から出ないと施錠されませんがタッチモード時のようにタッチボタンを押すと作動範囲内でも施錠する事ができます。

アドバイス

- ●作動範囲内にリモコンがある状態でほかの操作 (タッチボタンを押す等) をした場合はそちらが優先されノータッチ機能は使えなくなります。
- ●作動範囲は現場環境や周辺の一時的な電波環境によって変動します。この為、作動範囲の境界線付近で立ち止まると施解錠を繰り返す場合があります。
- ●ノータッチモードで解錠した場合は、ドアの開閉に関係無く作動範囲から出ると自動施錠します。
- ●専用リモコンはドアに近づき過ぎると反応しなくなる場合があります。

3 専用リモコン機能での操作方法

●操作手順 (図は帰宅時になっていますが外出時も同じです)



アドバイス

- ●リモコンのボタンを押している間は電気錠は作動しません。ボタンから指を離した後、専用リモコンから信号が発信されて電気錠が作動します。
- ●リモコンのボタンを押してもランプが点かない場合は電源が OFF になっている事が考えられます。そのままボタンを長押し (約 3 秒間) してください。それでもランプが点かない場合は電池を交換してください。(交換方法は P.13、14 を確認してください。)

距　離	通信状態
約 40cm 以内	タッチ / ノータッチ機能が作動しない場合がある範囲
約 40 ～ 80cm 以内	タッチ / ノータッチ機能が作動する範囲
80cm ～約 2.5m 未満	※1）タッチ / ノータッチ機能が作動する場合がある範囲
約 2.5m 以上	タッチ / ノータッチ機能が作動しない範囲

●電波状況により作動範囲が前後したり、タッチ / ノータッチ機能が使えない場合があります。

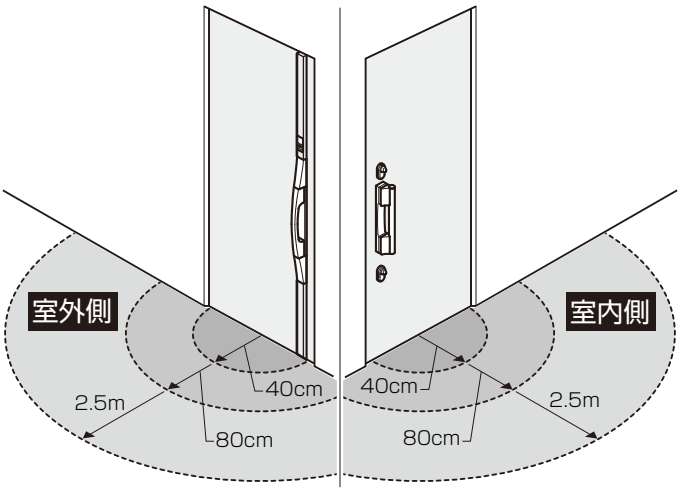
※リモコンとドアの間では電波による暗号通信を行っております。この為、障害物や電波的なノイズを受けたり、周辺の一時的な電波環境によって作動範囲が前後する場合があります。

●保管場所は玄関ドアから 2.5m 以上離れたところとしてください。

※専用リモコンがドアに反応してしまう場合がある時は登録済みの専用リモコン全てを玄関ドアからさらに遠ざけるか専用リモコンの電源を OFF にしてください。

●リモコン機能 (ボタンを押しての操作) は、障害物の有無によって比較的離れた場所からも操作する事ができます。

約 3.0m 以内　リモコン機能が作動する範囲

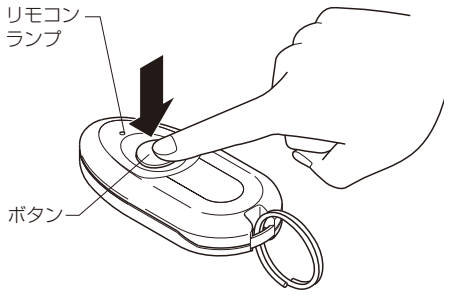


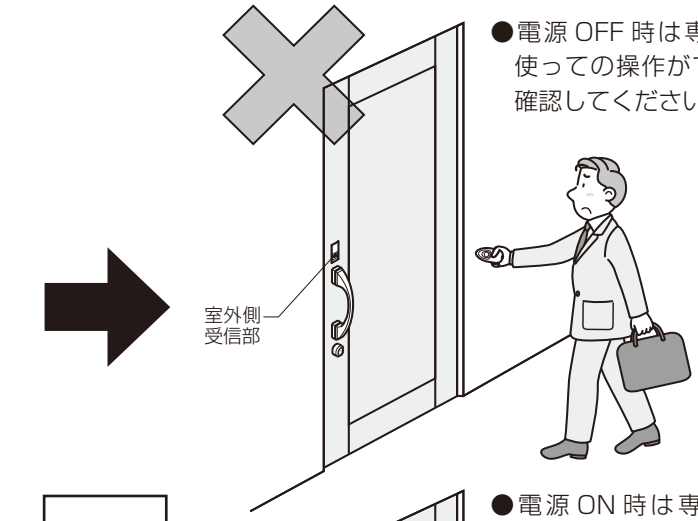
専用リモコンの電源の切り方

●専用リモコンには専用リモコンのボタンを長押し（約 3 秒間）することで専用リモコンの電源を切る（電源 ON/OFF）機能があります。玄関ドアから 2.5m 以内でしか専用リモコンを保管できない場合には、専用リモコンの電源を切って保管できます。電源が切れている専用リモコンでは専用リモコンを使っての操作ができませんのでご注意ください。

電源 OFF の方法

●ボタンを押すとリモコンランプが点灯し、そのまま押続けると消灯します。これで電源が OFF になります。
ドア本体のタッチボタンを押しても動作しないことを確認してください。

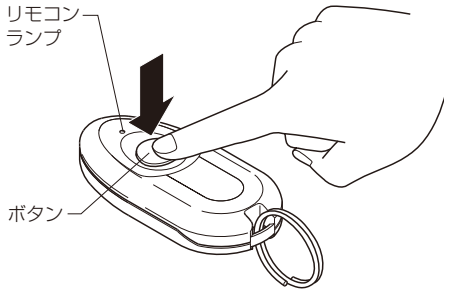


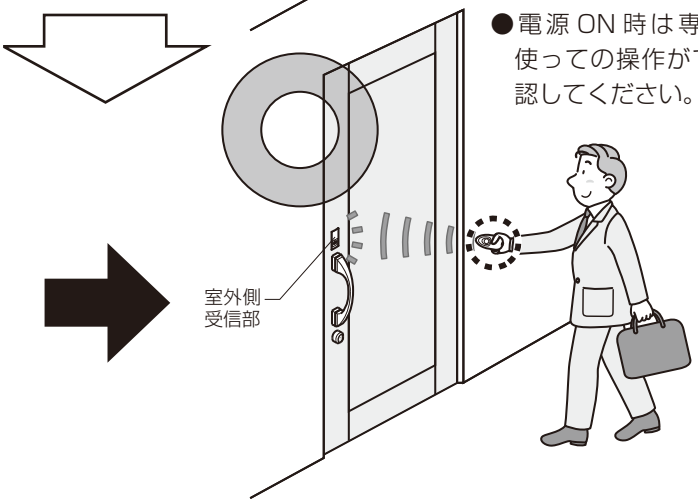


●電源 OFF 時は専用リモコンを使っての操作ができませんので確認してください。

電源 ON の方法

●ボタンを押してもリモコンランプは消灯したままですが押続けると点灯します。これで電源が ON になります。





●電源 ON 時は専用リモコンを使っての操作ができますので確認してください。

アドバイス

●専用リモコンのボタンを押している間は、電気錠は作動しません。ボタンから指を離した後、専用リモコンから信号が発信されて電気錠が作動します。
●専用リモコンのボタンを押してもランプが点かず、そのまま押続けてもリモコンランプが点かない場合は、電池切れの可能性がありますので専用リモコンの電池を交換してください。
●専用リモコンの電池寿命は通常の使用で約 1 年ですが、保管場所によっては電池の寿命が短くなることがあります。(ドアから発信される電波に反応したり、他の家電製品のノイズの影響を受けるため)
●工場出荷時の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。

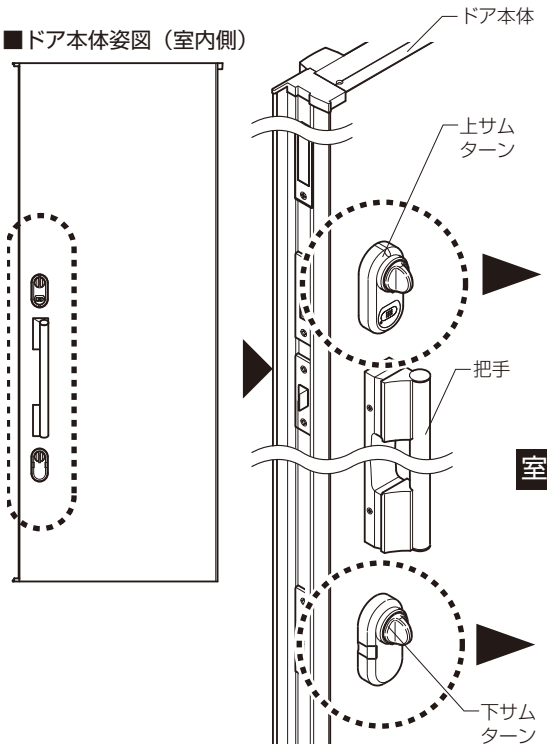
手動での操作方法（自動施錠したくない時の操作方法）

●室内側：サムターンのつまみを回す事で施錠 (縦向き)、解錠 (横向き) ができます。
●室外側：シリンダーにカギ (⊶) を差し込んで施錠、解錠ができます。

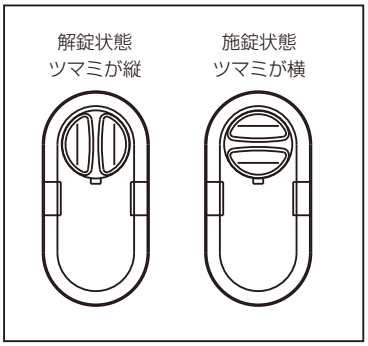
アドバイス

●錠の解錠を手動で行うと自動施錠されません。
連続して解錠状態にしたい場合は、カギ (⊶) もしくはサムターンを手で回して解錠してください。
●不正解錠防止の為、20 秒以内に 2 ロックとも解錠させないと、再び施錠しますので、
カギ (⊶) で解錠する場合は、20 秒以内で 2 ロックとも解錠してください。

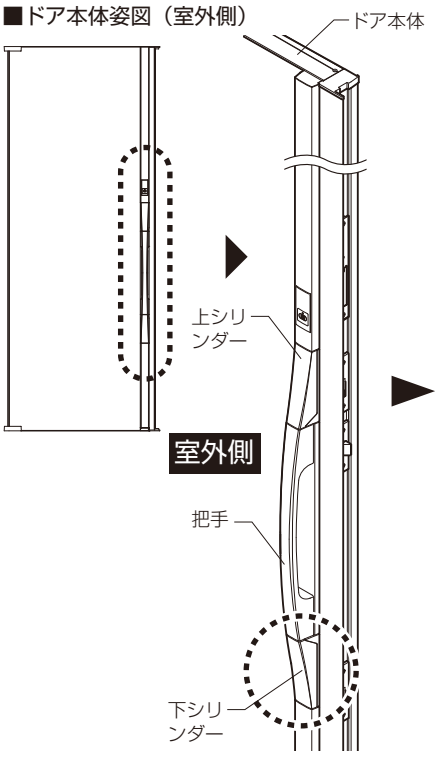
■ドア本体姿図（室内側）



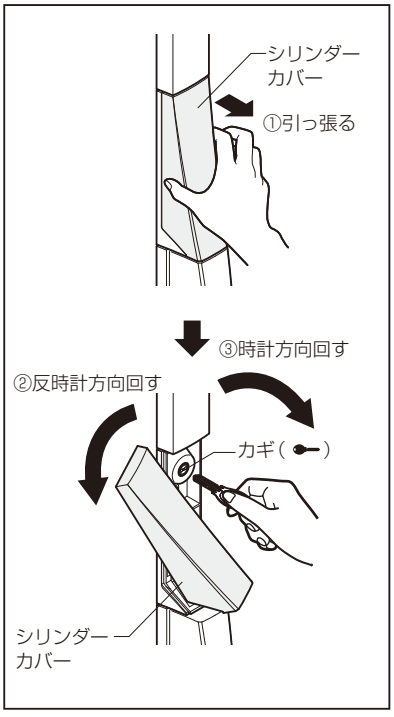
■サムターン



■ドア本体姿図（室外側）



■上シリンダー



※シリンダーカバーが付いている商品の絵で説明しています。シリンダーカバーが付いていない商品の場合は直接シリンダーにキーを挿してください。

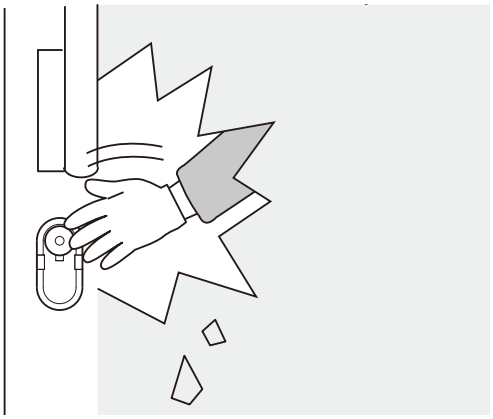
セキュリティ電動サムターンについて

1 機能について

●セキュリティサムターンを取外すと解錠できなくなります。

アドバイス

●就寝時や外出時にセキュリティサムターンを外しておくと、ドアのガラスを割られて不審者に侵入されにくくなります。

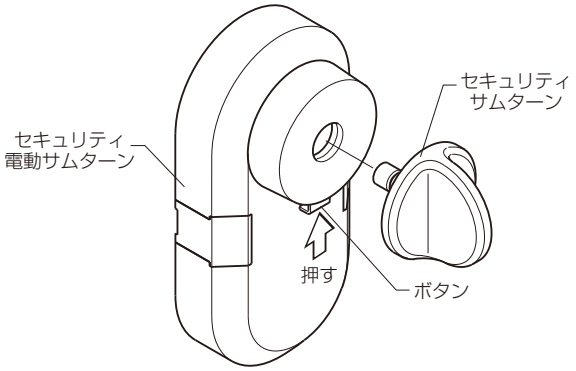


2 使用方法

外し方

●ボタンを押しながらセキュリティサムターンを引っ張ってください。

※セキュリティサムターンは、 でも でも外せます。



取付け方

●ボタンを押しながらセキュリティサムターンを差込んでください。

室内の遠隔操作機器からの操作方法

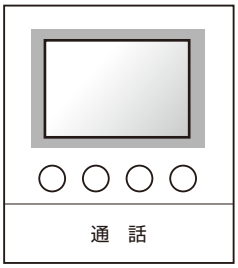
●室内のコントローラー (別途有償品) や電気錠の操作ができるドアホン (別途有償品) を使用すれば、ドアから離れた部屋からでも遠隔操作でドアの施錠 / 解錠を行ったり、ドアの状態の確認をすることができます。

アドバイス

●ドアホンなどから遠隔操作で解錠した場合は、ドアを開閉すると自動的に施錠します。又、ドアの開閉を行わなくても解錠後、30 秒経つと自動的に施錠します。この間は、遠隔操作による施錠はできません。

●遠隔操作で、施錠 / 解錠した場合、ドアの施解錠ランプや確認音は鳴りません。

※詳しい使用方法については、各機器の取扱い説明書をご覧ください。



タッチキー/ノータッチキーモードの切替方法

■タッチ / ノータッチ切換え手順

①ドアを開け、受信器中央部のねじ (M3 × 5) または、キャップを取外します。 つまようじ、ヘアピンなどの細い棒を利用して、登録スイッチを押します。(約 1 秒)

電動サムターンが一度動き、ピッピッピッとブザーが 3 回鳴ります。
※錠 (デッドボルト) が一度出ますので、枠などを傷つけないよう、必ずドアを開けたまま保持してください。

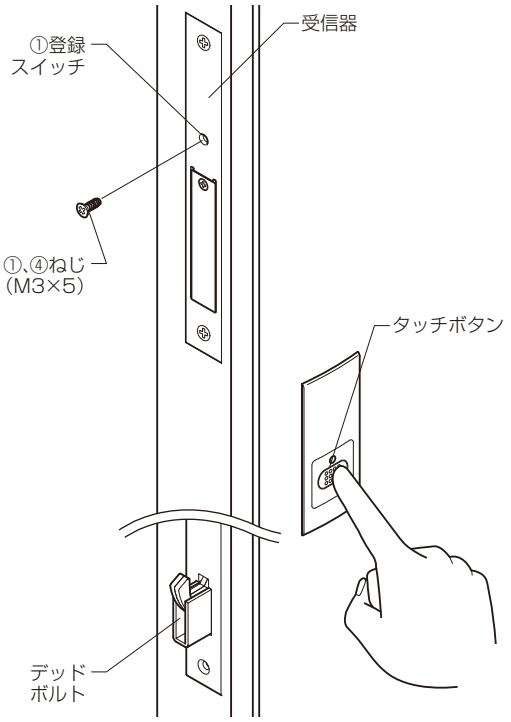
② 30 秒以内にタッチボタンを押します。(室内外どちらでも可)

タッチ⇒ノータッチに切替わる時
「ピー、ピー」と 2 回ブザーが鳴ります。

ノータッチ⇒タッチに切替わる時
「ピー」と 1 回ブザーが鳴ります。

切換え終了

③ねじ (M3 × 5) または、キャップを取付けます。



専用リモコンの登録・抹消

登録方法

●別売りの専用リモコンを後から追加することで、合計 8 個まで登録し、使用することができます。

抹消方法

●専用リモコンを 1 つでも新たに登録すると、今まで登録していた専用リモコンのデータは消去され、新たに再登録しない限り使用することはできません。追加登録する際は、すでに登録済の専用リモコンも全て準備して合わせて登録作業を行ってください。

	付　属	別売り
登録済	① ②	
すべて再登録する	① ②	③ …… ⑧

	登　録	未登録
初期	① ②	③ …… ⑧
① 登録なし	① ②	③ …… ⑧
② 1 個目登録	①	② …… ⑧
③ 2 個目登録	① ②	③ …… ⑧
④ 3 ～ 8 個目登録	① ② ③ …… ⑧	

■カードキー、タグキーの登録手順【開き戸の場合】

①登録する専用リモコンを準備してドアを開け、受信器中央部のねじ (M３×５) または、キャップを取外します。 つまようじ、ヘアピンなどの細い棒を利用して、登録スイッチを押します。(約１秒)

電動サムターンが一度動き、ピッピッピッとブザーが３回鳴ります。
※錠 (デッドボルト) が一度出ますので、枠などを傷つけないよう、必ずドアを開けたまま保持してください。

② 30 秒以内に専用リモコンのボタンを押します。

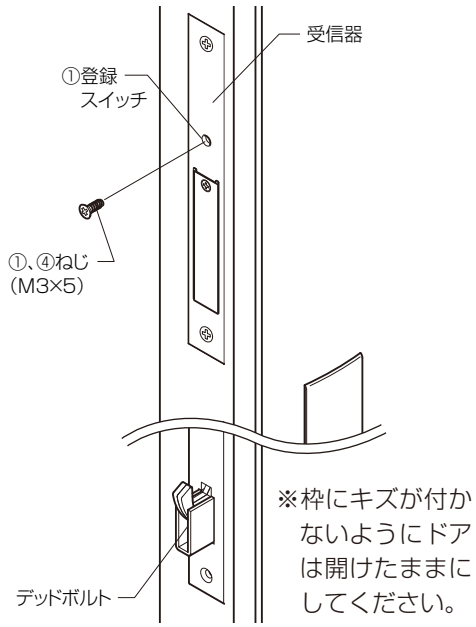
登録個数分ブザーが鳴ります。
(例：１枚目→ピッ、３枚目→ピッピッピッ)

③ 30 秒以内に次の登録するリモコンのボタンを押します。 (登録個数分くり返します。)

30 秒後、ピー音の後に登録個数分のピッ音が鳴ります。
※８個登録した場合はすぐにピー音とピッ音が８回鳴り、登録終了となります。

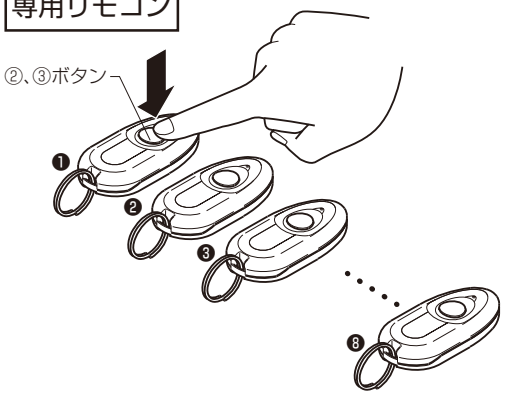
登録終了

④ねじ (M3 × 5) または、キャップを取付けます。



※枠にキズが付かないようにドアは開けたままにしてください。

専用リモコン



お願い

- ●登録スイッチを押す際に安全ピンや千枚通しのような先が尖ったものは使用しないでください。スイッチに穴が空き、破損するおそれがあります。
- ●専用リモコンの登録中は、専用リモコンを動かさないでください。専用リモコンのボタンを押してから登録できるまで (個数分ブザーが鳴るまで) 数秒かかります。その間に動かすと登録ができず、タッチ機能のみ、使えなくなるおそれがあります。
- ●登録スイッチを押した後、上下の電動サムターンが一度動くときはサムターンに触らないでください。触ってしまうとその後、正常に動作できず、サムターンが固くなる場合があります。この場合は、登録スイッチをもう一度押して電動サムターンを動かしてください。

アドバイス

- ●登録を行う専用リモコンは登録ができるように、あらかじめボタンを押してリモコンランプが点灯することを確認しておいてください。リモコンランプが点灯しない場合は、P.7 を参照し電源を ON にしてください。
- ●専用リモコンのボタンを押している間は、電気錠は作動しません。ボタンから指を離した後，専用リモコンから信号が発信されて電気錠が作動します。
- ●専用リモコンのボタンを押してもリモコンランプが点かず、そのまま押し続けてもリモコンランプが点かない場合は、電池切れの可能性がありますので P.13 を参照し、専用リモコンの電池を交換してください。

専用リモコンの電池交換

1 専用リモコンの電池交換の時期について

●専用リモコンの電池寿命は、通常のご使用 (1 日 10 回程度の玄関の出入り) で約 1 年です。以下のような場合には、専用リモコンの電池を交換してください。
・専用リモコンの作動距離が極端に短くなった
・専用リモコンのボタンを押したときのリモコンランプの光が暗くなった
・専用リモコンのボタンを押してもリモコンランプが点灯しない場合には、専用リモコンの電源が OFF になっている場合もあります。ボタンを長押しして電源を ON にしてください。

アドバイス

●工場出荷時の電池は動作確認用のため、寿命が短い場合があります。
●専用リモコンの電池寿命は通常の使用で約 1 年ですが、保管場所によっては電池の寿命が短くなることがあります。(ドアから発信される電波に反応したり、他の家電製品のノイズの影響を受けるため)

2 電池の交換方法について

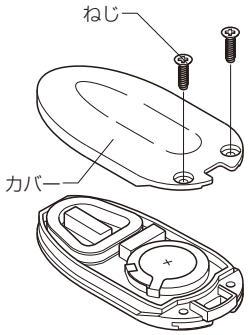
■交換の前にお願いしたいこと
●電池を交換する際は、手を良く洗って十分乾燥させてから行ってください。タッチキー基盤に水分が付着して腐食が発生したり、静電気で部品が壊れるおそれがあります。
●電池の (＋)(－) は、間違わないようにしてください。向きを逆にして入れると、ショートして電池が著しく消耗してしまいます。
●リモコンの電池は『CR2032』を使用ください。これ以外の種類の電池を使用すると接触不良が発生するなどにより正常に作動しません。

■電池仕様
● Panasonic 製 コイン型
リチウム電池 CR2032 1個

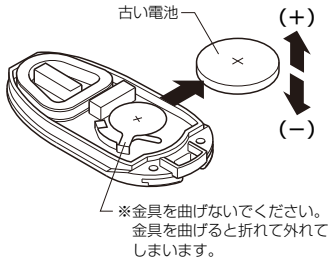
●電池の交換、取外し以外で分解しないでください。
●電池は、自治体の条例などの定めがある場合には、その条例に従って廃棄してください。

■電池交換方法①

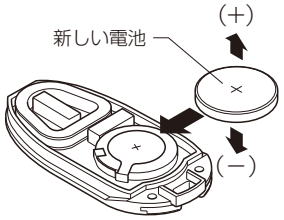
①ねじ（2 本）を取外してカバー（ボタンの付いていない側）を開きます。
※電池および取外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。
※ねじを外すには市販の精密ドライバーをご使用ください。



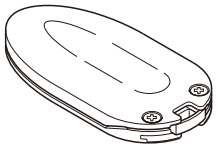
②古い電池を取出します。



③新しい電池の（+）極を上にしてケース（ボタンの付いている側）に入れます。
※電池交換時には部品を紛失しないでください。
※電池の（+）（−）極は正しい向きに取付けてください。
※内部にゴミ・油など付着しないように注意してください。

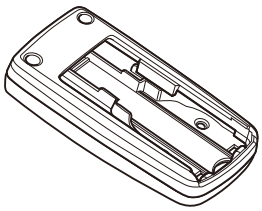


④カバーを戻し、ねじで取付けます。
※専用リモコンのボタンを押したときにランプが点灯することを確認してください。

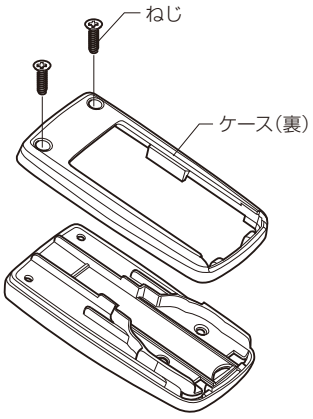


■電池交換方法② ～キー収納リモコンの場合～

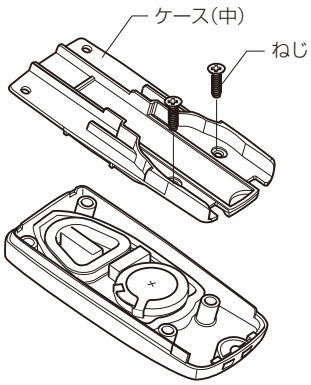
①裏面のカバーを開け、カギを取出します。
※電池および取外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。
※ねじを外すには市販の精密ドライバーをご使用ください。



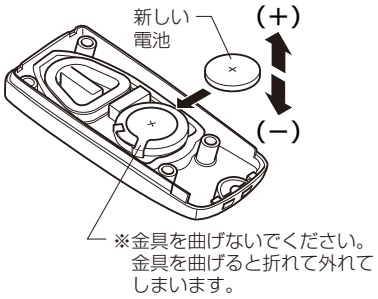
②外側２本のねじを外し､ケース（裏）を取外します。
（片側はツメになっています）



③内部２本のねじを外し、ケース（中）を取外します。



④（＋)(－）に注意して電池を交換し、逆の手順でカバーを戻します。
※内部にゴミ・油など付着しないように注意してください。

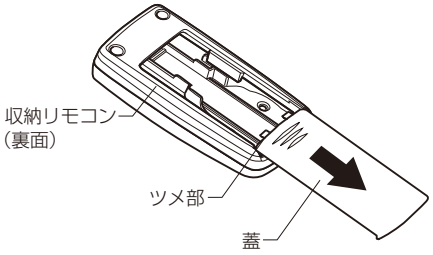


キー収納リモコンのカギの収納、取出し方法

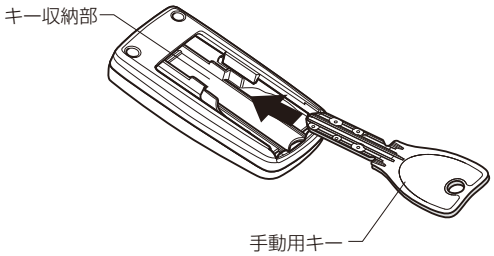
■キー収納リモコンには、手動用のカギ（ ）を収納することができます。
※オーナーキーや一部のカギは収納できないものがあります。

手動用キー収納、取出し方法

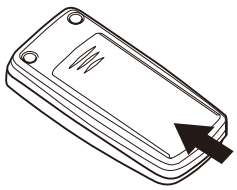
①キー収納リモコン裏面の蓋をスライドさせて開けます。



②手動用のカギ（ ）を収納（取出し）します。

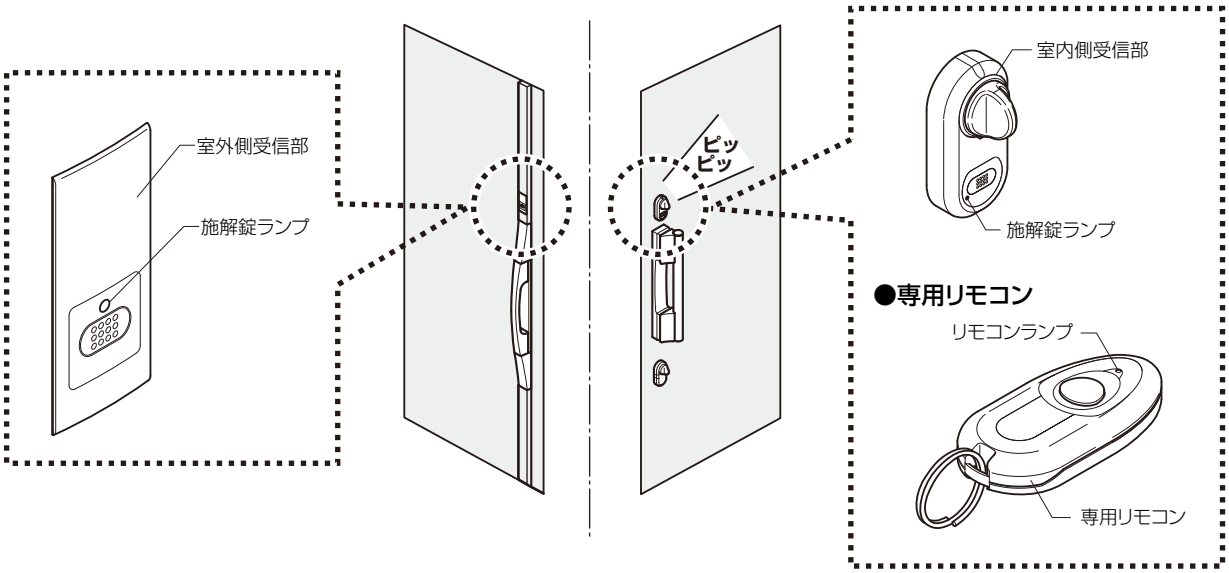


③蓋を閉めるときは、先端の突起がきちんとはまるまでしっかりと押込んでください。



各種表示およびブザー音について

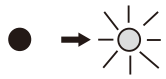
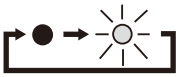
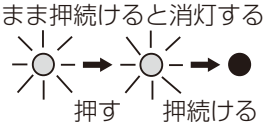
■ドア本体



1 室外側・室内側受信部およびタッチ付電動サムターン

施解錠ランプ	お知らせ内容	こんなこともあります
消灯している。 ●	作動範囲内に登録されている専用リモコンがありません。	●停電時など電気の補給が絶たれた場合も消灯しています。 ●リモコンが登録されていない場合は、P.11、12 を参照し登録しなおしてください。 ●ドアホンなどから遠隔操作した場合は、ランプは点灯しません。
緑色に点灯している。	作動範囲内に専用リモコンがあります。このとき、錠は解錠されています。	専用リモコン置き忘れ防止の為、30 秒毎にピッ音が 3 回鳴ります。
赤色に点灯している。	作動範囲内に専用リモコンがあります。このとき、錠は解錠されています。	専用リモコン置き忘れ防止の為、30 秒毎にピッ音が 3 回鳴ります。
赤色から緑色に切替わった。	施錠動作が完了した。ブザーが「ピッ」と 1 回鳴ります。	
緑色から赤色に切替わった。	解錠動作が完了した。ブザーが「ピッピッ」と 2 回鳴ります。	
赤色又は緑色で点滅している	正常に動作していません。	同時にブザーも鳴りますので P.16 ザー音についてを確認してください。

2 専用リモコンのランプについて

リモコンランプ	お知らせ内容	こんなこともあります
ボタンを押すと点灯する。 	ボタンが押されています。	●ランプが暗い場合は、電池の消耗が考えられます。電池を交換してください。（P.12 参照）
ボタンを押すと点灯し、離すといったん消灯した後、又、点灯する。 離す	専用リモコンから電波が発信されています。1 秒ほど点灯し消灯します。	●専用リモコンのボタンを押している間は、電波が発信されません。ボタンから指を離した後、発信されます。
ボタンを長押ししても点灯しない。 	専用リモコンの電池の消耗又は故障が考えられます。	●電池を交換してください。それでもランプが点灯しない場合には、販売店にご相談ください。
ランプが点滅している。 	専用リモコンが作動範囲内にあり、通信しています。（タッチ / ノータッチの場合のみ）	●専用リモコンが作動する場合がある範囲は 2.5m 以内となっていますが、この距離は現場状況によって前後します。
ボタンを押すと点灯し、 そのまま押続けると消灯する。  押す　押続ける	専用リモコンの電源が切れます。（電源 OFF 状態 ）	●この状態ですと、玄関近くに保管しても、施錠や解錠動作しません。ドア付近にタッチキーを電源 OFF 状態で置く場合には必ずドアのタッチボタンを押して動作しないことを確認してください。
ボタンを押しても点灯せず、 そのまま押続けると点灯する。 押す　押続ける	専用リモコンの電源が入ります。（電源 ON 状態 ）	●通常の専用リモコンとしてお使いいただけます。

3 ドアからのブザー音について

ブザー音	操作場面	お知らせ内容	対処方法
● 「ピッ」音が 1 回	施錠時	●施錠が完了しました。※ 1	
●● 「ピッ」音が 2 回	解錠時	●解錠が完了しました。※ 1	
●●● 「ピッ」音が 3 回	登録スイッチを押したとき	●登録スイッチが押されました。	
	専用リモコンがドア付近にあるとき	●専用リモコンがドア付近に置かれているとリモコンを持たない人でも施錠解錠ができてしまうので 30 秒毎に警告の為に鳴ります。	リモコンをドアから離すか、リモコンの電源を切ってください。
▬ 「ピー」音が 1 回	タッチ / ノータッチモード切替時	●ノータッチモード⇒タッチモードへ切替わりました	
▬ ▬ 「ピー」音が 2 回	タッチ / ノータッチモード切替時	●タッチモード⇒ノータッチモードへ切替わりました	
●●●●● 短い「ピ」音が 5 回	施解錠操作時	●ドアが開いています。	確実にドアを閉めてください。
	サムターンを回したとき	●ドアが開いている時に手でサムターンを施錠しました。	
▬▬▬ 「ピー」音が 5 秒間	施解錠操作時	●電気が不足しています。	困ったときは（P.16）をお読みください。
●●●●● ～ ● 「ピッ」音が 20 回（5 秒）	施解錠操作時	●施錠（解錠）できませんでした。	施錠や解錠の操作が完了できません。こまった時は（P.16）を参照ください。

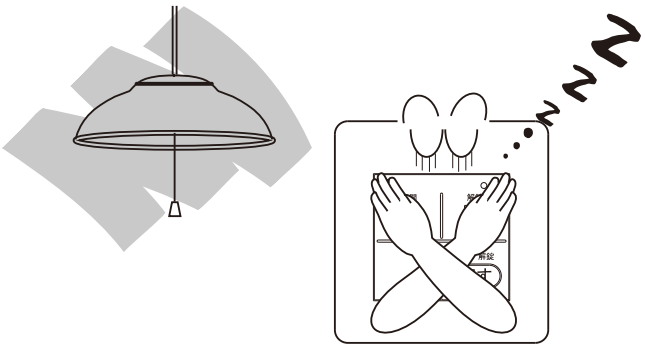
※ 1: ドアホンなどから遠隔操作で解錠した場合は、「ピッ」音は鳴りません。

お手入れ方法

●ドアを水洗いするなど、機器に水がかかるような清掃はおやめください。水がかかると故障するおそれがあります。
●油などによるひどい汚れは、プラスチック用クリーナー・中性洗剤などで拭いてください。（シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。）

停電になった時の状態

●停電になると、電動での施解錠ができなくなります。カギ（ ）やサムターンで操作してください。
※動作途中に停電になった場合は、カギ（）やサムターンが固くなる事がありますが壊れる事はありませんのでそのまま使用してください。
※停電になる直前の動作を覚えている事があり、リモコンやタッチ機能で解錠した後に停電になった場合は、復帰したとたんに自動施錠します。



こまった時には

1 はじめに確認して頂きたいこと

正しく動作しなくなった場合は、各種表示およびブザー音について (P.16) を確認し、記載内容にそって対応してください。

アドバイス

- ●著しく作動可能距離が短くなった場合は、電池の寿命が考えられます。専用リモコンの電池を交換してください。(P.13、14 参照)
- ●専用リモコンの電池寿命は通常 1 年ですが、保管場所によって電池の寿命が短くなることがあります。(ドアから発信される電波に反応したり、他の家電製品の電波に反応して電池を消耗する場合があります。)

2

■手でサムターンやキーを回すと固い時

状　態	対　策
建付けにくるいがみられます。	P.19 を参照しストライク調整をしてください。
クラッチ機能が働いています。	部品を保護するクラッチ機能が働いた為で、故障ではありません。電動で動かすと正常に戻ります。
サムターンの設定が正常に行われていません。	登録スイッチを押し、電動サムターンを一度動かしてください。自動で設定が行われます。

■誤作動する時

状　態	対　策
勝手に解錠した。	専用リモコンに圧力が加わり、意図せず、リモコンのボタンが押されました。30 秒後に自動施錠されますが、直ちに施錠したい場合は、リモコンのボタンを押してください。 ※リモコン機能での操作は比較的離れた場所からもできます。 【ノータッチ機能の場合のみ】 リモコンを玄関付近に保管していた為、周囲の電波環境の変化で一時的に作動範囲が伸び、反応しました。リモコンの保管場所をドアから遠ざけるか電源をOFFにしてください。
解錠→施錠を繰り返す。	作動範囲の境界線付近に専用リモコンがあると施解錠を繰り返す場合があります。これは作動範囲が現場環境や周辺の一時的な電波環境によって変動する為です。

■施錠ができない時・・・

状　態	対　策
ドアが閉まっているのに、短いピ音が 5 回鳴って、施錠ができない。	枠又は子扉に付いているマグネット (ドアが閉まっている事を感知する部品) がずれてきたことが考えられます。P.20 を参照し調整してください。
サムターンからガッチガッチと異音がしたあとピッ音が 20 回鳴った。	• 電動でサムターンを動作させても施錠が完了しなかったことをお知らせしています。 原因として錠が枠にぶつかっている事が考えられますので以下の確認をしてください。 ①扉と枠の間に異物が挟まり、完全に閉じていない。 ②扉・枠の建付けが悪くなり、扉が完全に閉まらない。 ③錠の受け (ストライク) がずれてしまっている。 ※②、③に付きましては、P.19 を参照し調整してください。

■施錠・解錠ともできない時・・・

状　態	対　策
登録済みのリモコンが使えない。もしくはタッチ機能のみ使用できない。	• 誤って、又は不正に専用リモコンの登録操作を行った。もしくは、正常に登録が完了しなかった可能性がありますので、再度全ての専用リモコンを登録してください。
リモコンのボタンを押してもリモコンのランプが点灯しない。	電池が切れているか電源が OFF になっています。リモコンのボタンを長押し (約 3 秒間) して電源を ON にしてください。電源が ON にならない場合は電池を交換してください。

アドバイス

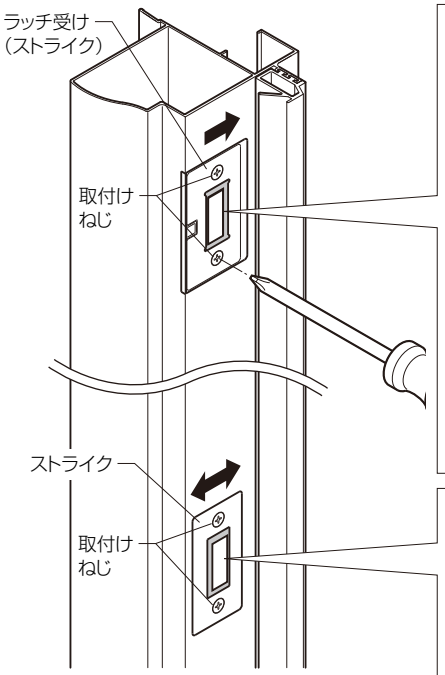
上記内容に該当しない場合は、当社お客さま相談センターに相談されるかご購入の販売店様に相談してください。

建付け調整方法

●ドアを押したり、引っ張ったときにサムターンを手で回しても回らない場合や重い場合や、ドアの閉まる速度が遅く、うまく錠がかからない場合は、調整が必要です。以下の方法で建付け調整をしてください。

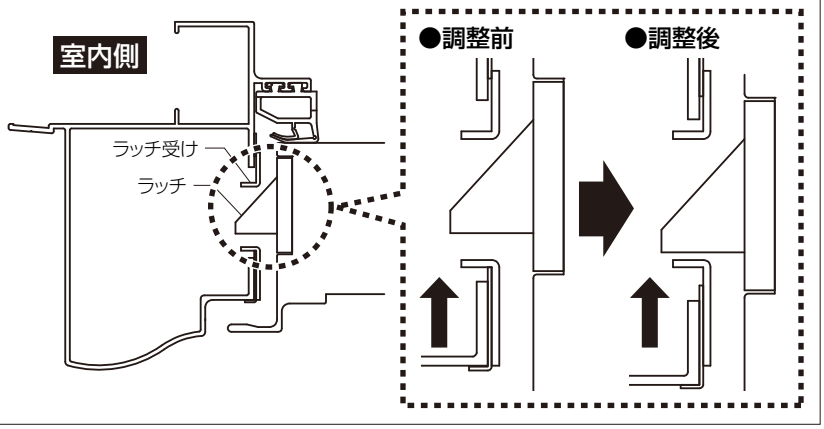
1 ストライクの調整

●ストライクの取付けねじをゆるめる（1～2回まわす）と内外方向、上下方向にストライクを調整できます。

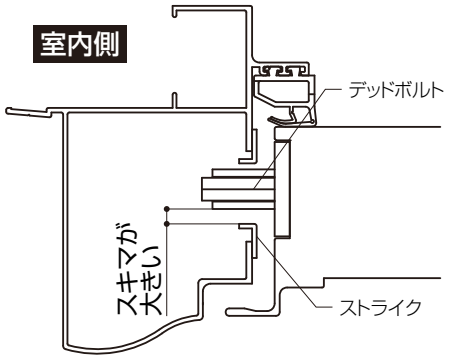


※ねじを外さないでください。外してしまうと部品の取付けができなくなります。

①ラッチ受けを調整して内外方向のガタツキを少なくします。



②デッドボルトがストライクに当らないようにストライクを調整します。
※ストライクを調整する際は、室外側のスキマが大きくなるように調整してください。

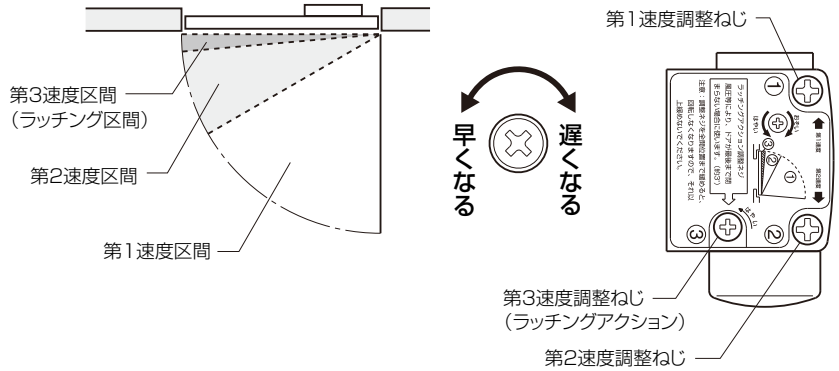


■調整しないままだと…

●風吹付けてドアが押された場合に施錠することができない場合があります。

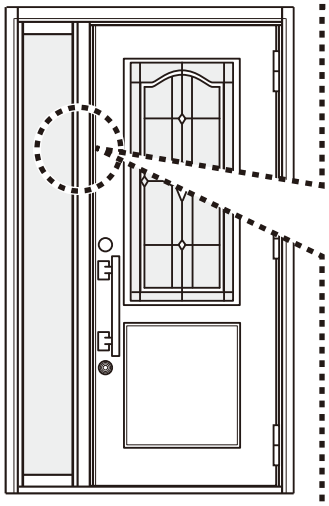
2 ドアクローザーの調整

●ドアが確実に閉まるようにドアクローザーを調整します。
※ドアを閉速度が遅すぎると誤作動が起こったり、自動施錠されないおそれがあります。

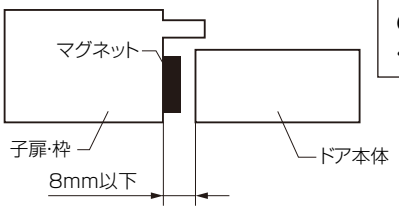


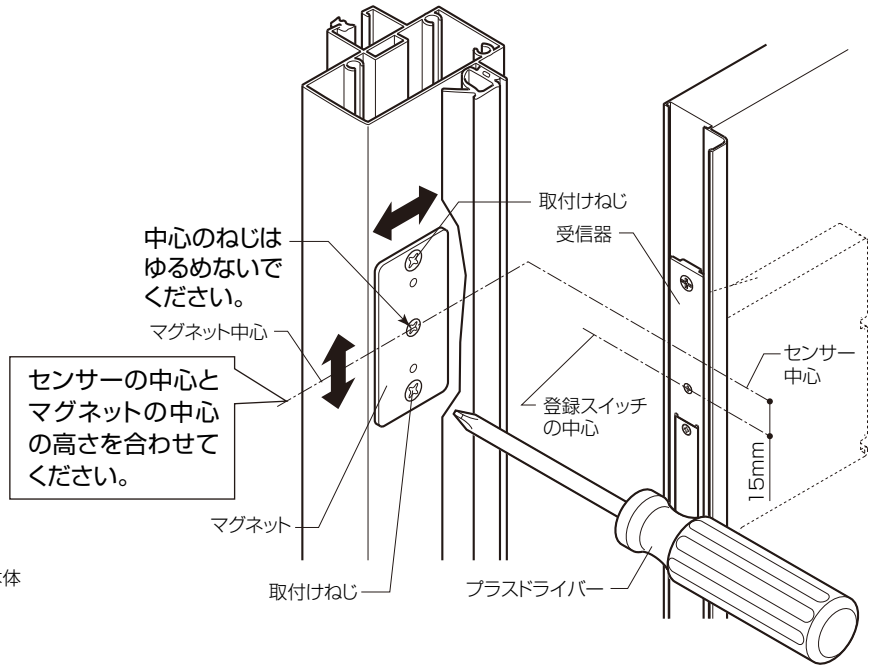
3 マグネットの調整

●手で錠をまわして施錠した時にピ音が５回鳴る場合や電動で解錠はできるのに施錠ができない場合は、マグネットがズレています。以下の方法で調整してください。



※マグネットの取付けねじをゆるめる（１～２回まわす）と内外方向、上下方向にマグネットを調整できます。
※ねじを外さないでください。外してしまうと部品の取付けができなくなります。



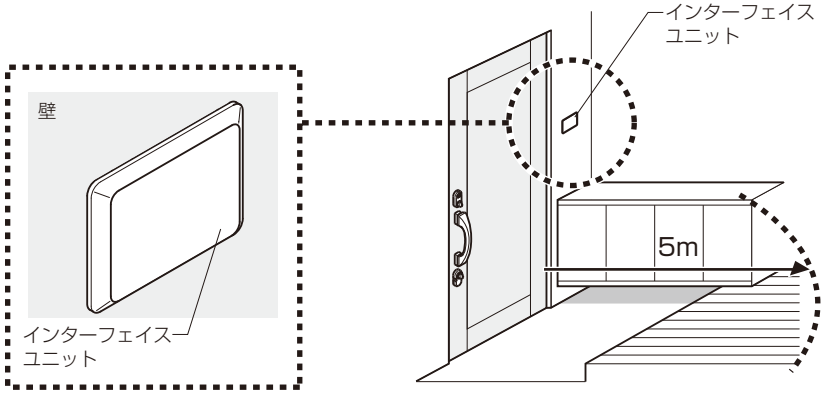


インターフェイスユニットについて

タッチ / ノータッチキーシステムはインターフェイスユニットによりインターホン、5 キー解錠装置などと接続し各装置から施解錠操作ができます。また、このインターフェイスユニットでは、ランプ表示により動作状態を確認する事もできます。

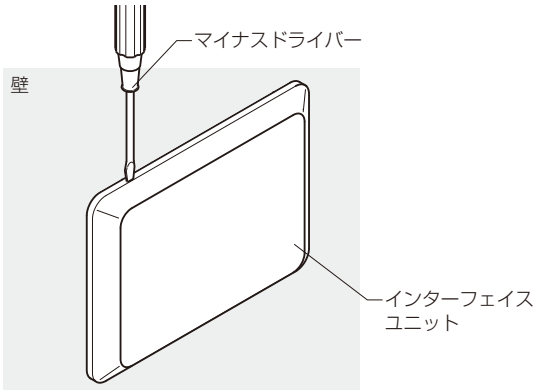
1 インターフェイスユニットの位置について

●玄関ドアの吊元から 5m 以内の目の届く位置に設置されております。



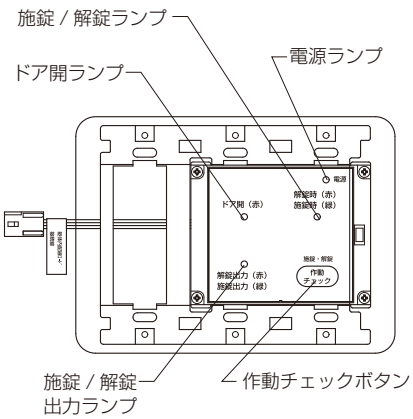
2 カバーの開け方

●細いマイナスのドライバーでカバーとプレートのすき間をこじりますと開けられます。



3 インターフェイスユニットの表示

■カバーを開けた状態



名　　称	表示内容	お知らせ内容
■電源ランプ	緑色点灯	• AC100V の電源が接続されています。
	消　　灯	• AC100V の電源が接続されていません。
■施錠／解錠ランプ	緑色点灯	• 施錠完了後 60 秒間緑色で点灯します。
	赤色点灯	• 解錠完了後 60 秒間赤色で点灯します。
	消　　灯	• 施錠（解錠）完了後 60 秒以上経過しています。
■ドア開ランプ	赤色点灯	• 扉 (障子) を開いている時は赤色で点灯します。
	消　　灯	• 扉（障子）が閉まっている時は消灯します。
■施錠／解錠出力ランプ	緑色点灯	• インターフェイスユニットが扉（障子）へ施錠信号を出した時に 1 秒間 緑色に点灯します。
	赤色点灯	• インターフェイスユニットが扉（障子）へ解錠信号を出した時に 1 秒間 赤色に点灯します。
■作動チェックボタン	—	• ボタンを押すとインターフェイスユニットが解錠時には施錠、施錠時には解錠の信号を扉（障子）へ出します。

※作動チェックボタンを押して解錠させた時は、扉 (障子) 開閉後、又は閉状態のまま 30 秒経過したときの自動施錠はしません。

定格

■専用リモコン（共通）

電源電圧	DC3V ［コイン型リチウム電池 (CR2032)］
電池寿命	約１年（1 日 10 回の操作）
電波種別	微弱電波（許可申請不要）
出力周波数	315MHz
防水保護仕様	防滴
使用周囲温度	０℃～５０℃
保存温度	－２０℃～６０℃
使用周囲湿度	２０%～９０% RH
使用範囲	一般家庭

■受信器（タッチ / ノータッチ切替システム）

電源電圧	DC12V / ［電源容量：0.5A 以上］
出力周波数	125KHz
使用温度	－ 10℃～ 50℃
保存温度	－ 20℃～ 60℃
使用周囲湿度	２０%～９０% RH
使用範囲	一般家庭

■インターフェイスユニット（タッチ / ノータッチ切替システム）

電源電圧	AC １００V　５０Hz/ ６０Hz
消費電力	１０．８W（最大）
通達距離(配線数)	通電金具まで０．３mm線で５m（１０芯）
色調	本体：ミルキーホワイト、化粧プレート：ホワイト
使用周囲温度	－１０℃～５０℃
使用周囲湿度	２０%～９０% RH
使用範囲	一般家庭

アフターメンテナンスについて

保証について

保証期間中は、保証の規定にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので**「■商品保証について」**の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。修理用部品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、各商品の『**取扱い説明書**』をもう一度ご確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、商品をお求めの施工店、工務店、 販売店又はLIXIL修理受付センターにご連絡ください。その際、下記のことをご連絡ください。

①ご住所・お名前・電話番号
②商品名・品番
③ご購入日又はご入居日
※分譲住宅（建売）、分譲マンションは建設業者から売主への引渡し日となります。
④故障又は異常の内容
⑤訪問ご希望日
⑥LIXIL修理受付センターにご連絡の際は、商品のご購入者様名

個人情報保護について

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

点検および修理の依頼先

・お求めの取扱い店
・製品に表示している連絡先
・LIXIL修理受付センター　0120-413-433

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用部品の保有期間

この商品の修理用部品（商品の機能維持には問題ない範囲内で色やデザインが異なる代替部品も含みます。）の最低保有期間は、製造打切り後10年です。電装系部品については製造打切り後7年、室内建具などの扉・引出しなどの面材については、製造打切り後2年としております。
※機器類など専用の取扱い説明書があるものは除きます。添付の取扱い説明書をご確認ください。

また、修理用部品の供給が難しい場合は、新シリーズの類似商品を供給させていただくこともありますのでご了承ください。

交換用部品について

お客様ご自身でお取替えいただける部品については、LIXILオフィシャルサイトよりご注文いただけます。
●LIXIL PARTS SHOP　**https://parts.lixil.co.jp/lixilps/shop/**

掲載のない部品につきましては、お求めの取扱い店又は当社お客さま相談センター　0120-126-001にご連絡ください。

2022年5月

商品保証について

本書は、ここに記載の保証期間、保証内容の範囲において無料修理を行うことをお約束するものです。保証期間中、商品に故障、損傷などの不具合（以下「不具合」といいます）が発生した場合には、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにご相談ください。

■ 対象商品　サッシ・ドア商品

■ 保証期間　施工者よりの引き渡し日（注1・注2）から2年間（電装部品については1年間）

注1）改修工事の場合は、改修部分の工事完了の日とします。

注2）分譲住宅（建売住宅）・分譲マンションの場合は、建築主様への引き渡し日とします。

※ただし、「住宅の品質確保の促進等に関する法律」第2条第1項及び第2項に規定する「新築住宅」に取付けられた商品（同法第94条第1項に定める「雨水の浸入を防止する部分」として同法施行令第5条第2項に該当する部分に限る）からの雨水浸入については10年間とします。

■ 保証内容　取扱説明書、本体ラベル又はその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に商品そのものに不具合が発生した場合には、下記に例示する免責事項に該当する場合を除き無料修理いたします。

なお、強風雨時に、サッシ下枠に雨水がたまることがありますが、これは商品上の特性であり不具合ではありません。

不具合といえる雨水浸入は、サッシ下枠を越えて雨水が流れ出たり、あふれ出たりすることです。

■ 免責事項　保証期間内でも、次の様な場合には有料修理となります。

①当社の手配によらない加工、組立て、施工、管理、メンテナンスなどに起因する不具合
（例えば、海砂や急結剤を使用したモルタルによる腐食。中性洗剤以外のクリーニング剤を使用したことによる変色や腐食。工事中の養生不良に起因する変色や腐食など）

②お客様の指図による、正規仕様でない特別な仕様にて製作した部分に起因する不具合
（例えば、サッシ・ドアの防犯性能、使い勝手、操作性の低下など）

③表示された商品の性能を超えた性能を必要とする場所に取付けられた場合の不具合

④建築躯体の変形など商品以外の不具合に起因する商品の不具合

⑤商品又は部品の経年変化（使用に伴う消耗、摩耗など）や経年劣化（樹脂部品の変質、変色など）又はこれらに伴うさび、かびなどその他類似の不具合

⑥商品周辺の自然環境、住環境などに起因する結露、腐食又はその他の不具合
（例えば、塩害による腐食。大気中の砂塵、煤煙、各種金属粉、亜硫酸ガス、アンモニア、車の排気ガスなどが付着して起きる腐食。ガラスの熱割れ。強化ガラスの自然破損。異常な高温・低温・多湿による不具合など）

⑦商品又は部品の材料特性に伴う現象
（例えば木製品の反り、干割れ、色あせ、木目違い、ふし抜け、樹液のにじみ出しなど）

⑧天災その他の不可抗力
（例えば、暴風、豪雨、高潮、地震、落雷、洪水、地盤沈下、火災など）による不具合又はこれらによって商品の性能を超える事態が発生した場合の不具合

⑨施工当時実用化されていた技術、知識では予測することが不可能な現象又はこれが原因で生じた不具合

⑩犬、猫、鳥、鼠などの小動物に起因する不具合

⑪引き渡し後の操作誤り、調整不備又は適切な維持管理を行わなかったことによる不具合
（例えば、クレセント・錠などの部品が、使用中にがたついたり異音などが発生し、異常が生じたまま使用し続けたことが原因で発生した傷・破損などの不具合）

⑫お客様自身の組立て、取付け、修理、改造（必要部品の取外しを含む）に起因する不具合

⑬本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不具合又は使用目的と異なる使用方法による場合の不具合

⑭犯罪などの不法な行為に起因する破損や不具合

＊保証期間経過後の修理、交換などは有料とさせていただきます。

＊本書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お取り扱いの施工店、工務店、販売店又は当社お客さま相談センターにお問い合わせください。

2013年4月

株式会社 LIXIL

商品についてのお問い合わせ・部品のご購入は、お客さま相談センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00　土・日・祝日 9:00～17:00（ゴールデンウィーク、夏期休暇、年末年始等を除く）

TEL. **0120-126-001**

●旭トステム外装株式会社のサイディング材に関する商品相談は
旭トステム外装（株）サービスデスクナビダイヤル　TEL.0570-001-117

修理のご依頼は、LIXIL修理受付センターまで
受付時間/月～金 9:00～18:00（祝日、年末年始、夏期休暇等を除く）

TEL. **0120-413-433**　FAX. **0120-413-436**

https://www.lixil.co.jp/support/

安全に関するご注意
ご使用の前に「取扱説明書」をよくご覧の上、正しくお使いください。また、取付設置工事は「取付設置説明書・施工説明書」に従ってください。いずれの場合も、取り扱いを誤ると事故や故障の原因となります。

個人情報保護について
当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンス、その他当社の「個人情報保護方針」に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社オフィシャルサイトの「個人情報保護方針」をご覧ください。

●商品改良のため、予告なしに仕様の変更を行うことがありますのでご了承ください。

LIXIL

タッチ／ノータッチ切替キーシステム　取扱い説明書

2023.3

株式会社 LIXIL

会社や商品についての情報のご確認は、LIXIL オフィシャルサイトまで

https://www.lixil.co.jp/

※ショールームの所在地、カタログの閲覧・請求、図面・CAD データなどの各種情報は、上記オフィシャルサイトからご確認ください。

取説番号 MAM-114F	事業所コード AXU6	2023.3.31発行

MAM114F